

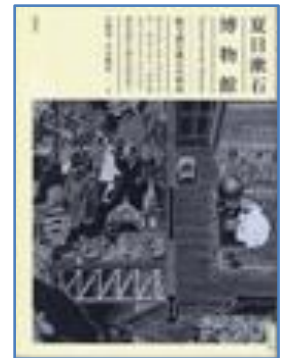
発行 我孫子市民図書館
〒270-1147
我孫子市若松26の4
電話04-7184-1110



杉村楚人冠記念館・我孫子市民図書館連続講演会

「没後百年 夏目漱石を語る」

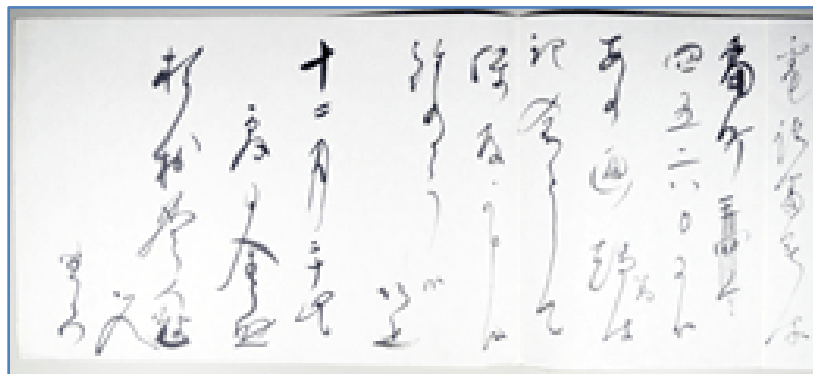
- 日時 平成28年12月3日(土)・4日(日)
午後2時～4時(午後1時30分開場)
- 場所 生涯学習センター「アビスタ」ホール
- 内容 3日「明治末期の新聞と漱石」
講師 有山 輝雄さん メディア史研究者
4日「漱石と杉村楚人冠」
講師 石崎 等さん 立教大学名誉教授
- 定員 各日とも 120名(先着順)
- 申込 平成28年11月1日(火)午前9時30分から、
図書館各館カウンターまたは電話(アビスタ本館のみ)
で受付。図書館アビスタ本館 電話 04-7184-1110



『夏目漱石博物館』
石崎 等/著
彰国社

★ 同時開催イベント情報 ★

- 杉村楚人冠記念館ガイドツアー
12月3・4日の両日、講演会終了後にガイドツアーを開催します。
開催中の企画展「楚人冠と漱石 ～新聞と文学と」の見どころをご案内します。
定員20名 講演会申込と同時に申込ください。(要入館料)



【初公開】漱石が楚人冠宛てた書簡
我孫子市教育委員会蔵

- 白樺文学館 志賀直哉宛夏目漱石書簡特別公開
12月3・4日の講演会開催に合わせて、白樺文学館所蔵の夏目漱石が志賀直哉宛てた書簡を特別に展示します。2日間限定ですので、是非ご覧ください。(要入館料)
- スタンプラリー開催！
①講演会の参加(どちらか1日)と白樺文学館特別公開、杉村楚人冠記念館企画展の見学で、オリジナル絵葉書をプレゼント。
②講演会に2日間参加で、図書館オリジナル読書ノート(うなきちさんバージョン)をプレゼント。

夏目漱石、没後100年

2016年の今年、夏目漱石が亡くなってから100年を迎えます。日本を代表する明治の文豪ですが、その夏目漱石が留学したイギリスも今年が節目の年です。「ピーターラビット」の作者であるビアトリクス・ポターは生誕150年、シェイクスピアにいたっては没後400年を迎えます。

そこで、今年の「秋のたより」では、夏目漱石やイギリスの作家を特集します。普段、なかなか読むことのない名作に触れてみてはいかがでしょうか。

『こころ』 新潮文庫

寂しい気持ちになった時、現代では電話やメールですぐにその気持ちを誰かに伝えることができるようになった。それゆえに、繋がるはずの電話に出てもらえなかった時、送信したメールに返信がなかった時、より孤独を感じてしまうことがある。

夏目漱石の『こころ』に登場する先生、友人のKは深い孤独を感じながら生きている。罪の意識や葛藤を抱え、希薄な人間関係がそれぞれの孤独に拍車をかけている。人とのつながりが濃密だったはずの時代にこれほど深い孤独を抱えた登場人物が描かれたことに驚く。

この作品は1914年、約100年も前に出版され、今でも幅広い世代に読まれている。時代を超えて読み継がれるのは、名作であるというだけでなく、多くの人の琴線にふれる作品だからかもしれない。



『こころ』
夏目漱石／著
新潮社



『三四郎』
夏目漱石／著
新潮社

『三四郎』 新潮文庫

主人公の三四郎は熊本から上京してきた東京帝国大学一年生。はじめての東京で見るものすべてに驚き、様々な人との出会いに影響をうけ、ある時、美禰子という女性と出会う。三四郎とは対照的に都会で育った美禰子。その思わせぶりの態度に三四郎はすっかり振り回されてしまう。二人の関係も気になるが、当時の学生の様子がユーモラスに描かれているところも読みどころだ。熱心にノートをとっているなど感心していたら、先生の似顔絵を書いていた隣の学生。背伸びをして難解な英文を読んでしまおうと意気込んだものの数ページで挫折する主人公。調子の好い事ばかり言っている友人。

現代の学生と変わらない登場人物たち。この小説を読んでいて、なんだか自分の学生時代のことが書かれているような気がして、少し懐かしいような、恥ずかしいような気持ちになった。

夏目 漱石(本名 夏目 金之助)
1867年東京生まれ。小説家、評論家、英文学者。
帝国大学(現在の東京大学)英文科卒業後、1900年にイギリスに留学。
帰国後、母校で講師として英文学を講じながら、『吾輩は猫である』『坊っちゃん』『倫敦塔』などを執筆する。
その後朝日新聞社に入社し、『虞美人草』『三四郎』などを執筆・掲載。
晩年は胃潰瘍に悩まされ、1916年死去(49歳)。



『夏目漱石100の言葉』
矢島 裕紀彦／監修
宝島社



『それから』 新潮文庫
夏目漱石／著
新潮社



『門』 新潮文庫
夏目漱石／著
新潮社



『吾輩は猫である』 新潮文庫
夏目漱石／著 新潮社

『倫敦塔・幻影(まぼろし)の盾』

夏目漱石／著 新潮社

漱石が長い旅路の果てにたどり着いた留学先のロンドンで精神的な病におかされる中、執筆した作品。

夢か幻か...漱石の想像力あふれる文章は、読者を幻想と時空を超えた世界へと誘う。ほかの作品とは一味違う一冊となっている。



新潮文庫

『坂の上の雲』第1~8巻

司馬遼太郎／著 文藝春秋

テレビドラマにもなった司馬遼太郎の代表作。明治期の日本の様子が物語を通してよくわかる内容になっている。夏目漱石の登場シーンはわずかだが、漱石の作品を深く理解するうえで、手助けになる。



文春文庫

ピーターラビットの生みの親 ビアトリクス・ポター、生誕150年

ヘレン・ビアトリクス・ポター
1866. 7. 28 - 1943. 12. 22 絵本作家

幼いころから絵を描くことを好み、多くのスケッチを残している。1902年に出版された『ピーターラビットのおはなし』は、元家庭教師先の子どもに描いて送った手紙が元になっている。

ナショナル・トラストの活動を支援、イギリス湖水地方の自然保護に貢献した。



『ピーターラビット全おはなし集』
福音館書店

『ビアトリクス・ポター 描き、語り、田園をいつくしんだ人』

ジュディ・テイラー／著 福音館書店

あの愛らしい動物たちは一体どのように描かれていったのか。日記・手紙・写真・未発表のスケッチなどを通して創作の過程をたどる。また、農業に従事し、牛や羊の飼育家としても有名だったポターの絵本作家以外の側面を知ることができる評伝。



シェイクスピア、没後400年

ウィリアム・シェイクスピア
1564. 4. 26 - 1616. 4. 23 劇作家・詩人

イギリス・ルネサンス演劇を代表する人物。1612年ごろに引退するまでの約20年間に、四大悲劇『ハムレット』『マクベス』『オセロ』『リア王』をはじめ、『ロミオとジュリエット』『ヴェニスの商人』など多くの傑作を残した。

2002年にBBCが行った「100名の最も偉大な英国人」の投票で第5位となった。

『シェイクスピア物語』

シェイクスピアは、人間の様々な感情を実に巧みに表現した。この本では、『ハムレット』『リア王』など代表的な劇作品9編を、印象的なセリフとともに物語として楽しむことができる。まずは、入門編として親しんでみてはいかがでしょうか。



小田島雄志／著
岩波書店

読書の秋！図書館へ行こう！！

我孫子市にはアビスタ本館、湖北台分館、布佐分館の3つの図書館があり、また図書館から離れた地域には、移動図書館そよかぜ号が定期的に巡回しています。

3館は蔵書構成や雰囲気それぞれ異なっています。市内散策を兼ねて、図書館めぐりをしてはいかがでしょうか？

また、お探しの本が見つからない時や、調べたいことがある時は、お気軽におたずねください。職員がお手伝いします。



図書館ホームページ
<https://www.library.city.abiko.chiba.jp/>



アビスタ本館



湖北台分館



布佐分館

★移動図書館そよかぜ号ステーション一覧★

No.	ステーション名 / 場所	No.	ステーション名 / 場所
1	南新木 森の公園	9	我孫子西 シティア森の中のオープンカフェ隣
2	新木野 気象台記念公園駐車場	10	根戸 根戸近隣センター
3	青山台 柴崎台北公園	11	久寺家 久寺家あけぼの公園
4	天王台西 浅野谷3号公園	12	中峠 中峠亀田谷公園
5	並木 わんぱく丸広場	13	南青山 東屋敷公園
6	台田 台田池尻公園	14	つくし野 つくし野4号公園東側入口
7	白山 白山中学校裏門入口		
8	天王台東 天王台東公園		